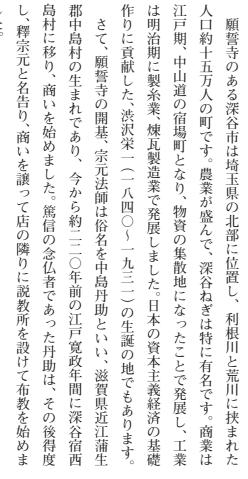


本堂外観



主文如上人の御影をいただき願誓寺を起立しました。そして文政七年(一八二四年)、第十九代ご門主本如上人の時に、前ご門

榛沢郡深谷宿西島村築地坊舎出張道場」と書かれています。 御影の裏書には「本願寺前住文如畫像 釋本如 文政七甲申年 武蔵国

○一年) にいただきました。 人の御影は平成十年(一九九八年)の五百回遠忌をご縁に平成十三年(二○人の御影は平成十年(一九九八年)の五百回遠忌をご縁に平成十三年(二○盟像をいただいており、寺院としての形が整ってきたと思われます。蓮如上翌年の文政八年(一八二五年)には、親鸞聖人真影、聖徳太子尊形、七高僧

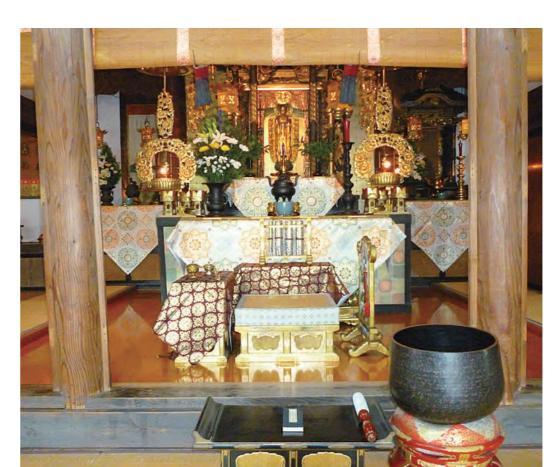
年)に建立されたものです。を譲り受けて現在地の田谷に移りました。現在の本堂は明治五年(一八七二を譲り受けて現在地の田谷に移りました。現在の本堂は明治五年(一八七二起立より約三〇年後の安政二年(一八五五年)、懇意だった寺院より寺領

指定文化財に登録されています。 また、親鸞聖人真影、聖徳太子尊形は昭和四〇年(一九六五年)、深谷市



文如上人御影裏書

文如上人御影



本堂内陣